

大ホール 1,138㎡ 観客席 486席
(エアチェアー216席、せり144席+48席、2階78席)
平土間時約500㎡

- ・大ホールは、基本計画の席数や平土間時のフロア面積を基本に、1階席408席、2階席78席合計486席を確保するとともに、昇降床によりフロア面積約500㎡を確保しました。(昇降床などについては、3ページで詳しく説明しています。)
- ・ステージは、開口部巾18m、高さ8m、奥行12mを確保し、バトン・照明器具を適宜配置し、多様な公演に対応しました。
- ・音響反射板ほか、ホール内の音響設計を行い各種コンサートに対応しました。
- ・大道具がスムーズに入出りできる搬入スペースを設置しました。控室を3室用意しました。
- ・大ホールのホワイエ側の壁面と小ホールのホワイエ側の壁面を可動式の間仕切りとしました。このことにより、3つの空間を一体的に利用したイベントが可能となったほか(全体で約1,000㎡の大空間)、大ホールは1次会場、ホワイエ、小ホールは2次会場と壁の区切り方でいろいろな空間構成ができ、多様なイベントの開催が可能です。
- ・ホールでの公演時に女子トイレが不足するという要望を受け、男子トイレを一時的に女子トイレとして利用できるように工夫しました。

ホワイエ 約200㎡

- ・大ホールや大会議室、小ホールでの公演や会議などの際、受付や休憩スペースとして活用されます。
- ・展示パネルや仮設ステージを使用し、展示ギャラリー、ミニコンサートなどの多様な活用に対応しています。
- ・通常時は、テーブルとイスを置き、学習や読書、休憩に対応します。

大会議室 133㎡

- ・大会議室は、一室で70名程度が利用でき、3分割することで各部屋24名程度の会議室としても利用できます。また、大ホールや小ホールの控室としても利用できるよう計画されています。

小会議室 (4室) 20㎡2室、26㎡2室 (防音室)

- ・近年のサークル活動などでは10人以下の小人数の利用が多いことから、最も利用率の高い部屋として、4室を建物の中心に配置し、外からも活動が見えるようにしました。
- ・4室内、2室については完全防音とし、若者に人気のある楽器演奏などにも対応できるようにしました。

図書館 842㎡ 閲覧席56席

- ・プロポーザルの「賑やかな図書館」から出発し、静かすぎる図書館ではなく、居心地のいい図書館を目指しました。
- ・ゲートを図書館の中央付近にし、事務室などの管理関係の部屋、閉架書庫、移動図書館車庫を南側にまとめて配置することで、利用者や職員の動線をスムーズにしました。
- ・入口近くに雑誌、新聞、郷土史などのコーナーを設けるとともに、窓際を中心に閲覧席を56席設けました。
- ・児童図書のコーナーを手前にし、事務室から目が届きやすくとともに読み聞かせコーナーを設けました。
- ・図書への日照の影響を最小限にするため図書館を東側に配置するとともに、窓際に閲覧席を配置し、窓にはブラインドを設置しました。
- ・一方で、明るさと開放性を確保するため、天井を高くし、大窓を設けました。
- ・本の修理スペースや共同研究などのための多目的室を設置しました。
- ・図書館は将来蔵書10万冊(一般図書5万冊、児童図書1万冊、閉架書庫4万冊)の計画とします。
- ・図書館へのRFID(ICタグ)、自動貸出機等について導入を検討しましたが、将来の対応とすることとなりました。
- ・2階の学習スペースと行き来できるように階段を設け、またミニシアターや読み聞かせなどで大会議室や和室に直接行けるようにしました。

小ホール 228㎡ (キャットウォーク除く) 防音室

- ・大ホールとの相性を考え、また検診時の利用なども踏まえ、西側に配置しました。
- ・軽運動、ダンスといった活動から、講演、会議、展示会等まで幅広く利用できる部屋で、最も利用頻度の高い部屋の一つとなるでしょう。
- ・少人数の公演(演劇やコンサート)にも対応できるように、キャットウォークを設けています。
- ・クッキングスタジオに隣接させることで、大規模な会合やパーティなどでの利用に配慮しました。

創作室兼準備室 52㎡

- ・床は土間としているため、少々荒い利用や、汚れものの作業でも大丈夫であり、各種創作活動やハンギングバスケット講習なども可能としています。
- ・災害時の炊き出しを想定し、ガスと流し台を設置。西側駐車場に面しているため、大屋根の下で屋外と一体的な利用も可能です。

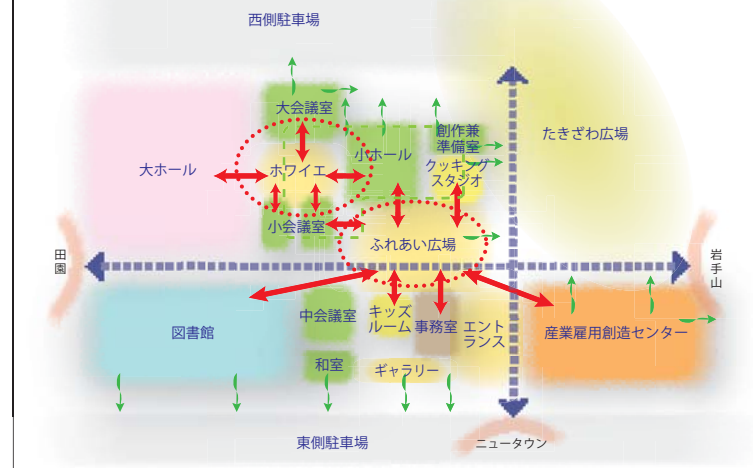
クッキングスタジオ 79㎡

- ・たきざわ広場、ふれあい広場、産業雇用創造センターとの連携を踏まえ、この位置に配置しました。
- ・ふれあい広場に面してガラス壁とし、また、内装に明るいカラーを用いることで、活動が楽しく、外からもそれが感じられるようにします。
- ・シンクをテーブルから切り離して設置し、移動式の電磁調理器にするなど、パーティ的な活用にも対応しやすくしました。

ふれあい広場 約200㎡

- ・交流の場として位置付け、各部屋での活動の帰りに立ち寄りやすい場所としました。外からも見えやすく、待合の場にもなります。
- ・開放的な大階段から2階の共有スペースに行け、大階段自体も座れるようにしているため、その一帯が交流の空間になります。また、ホワイエ空間にも続いているため、交流の場がさらに広がるのが期待されます。
- ・図書館との連携により、新聞、雑誌を配架する予定であり、さらに喫茶スペースでお茶などを提供し、人が集まりやすく、みんなが自由にのびのびするたまり場をつくりたい。

様々な施設がつくるまちなみ型のふれあい広場



市民活動支援センター 57㎡ 印刷室含む

- ・自治会活動やNPO団体など市の様々な活動を支援するコーナーで、各団体の活動状況やサークルの案内などPRに有利な、人通りの最も多い面に配置し、来館者への情報発信を行います。
- ・印刷機や紙折り機などを設置し、団体の活動を支援します。

ギャラリー 65㎡

- ・メインエントランスの顔の一角として、外からよく見える場所にギャラリースペースを設けました。
- ・回遊的に約20メートル繋がる静かな空間であり、市民の作品発表の他、パネル展示などにも適しています。

事務室 83㎡ 相談室2室含む

- ・メインエントランスを入ってすぐの東西南北の十字の中心になる、来館者に分かりやすい場所に配置し、「事務室」というよりは「サービスセンター」として市民が気軽に声を掛けられる雰囲気を目指します。
- ・相談室は、団体や個人の活動の相談に応じられよう、2室を設けています。

キッズルーム 64㎡

- ・ふれあい広場から中の様子が伺える位置とし、子供のエネルギーをみんなで共有するとともに、暖かくその活動を見守られるよう配慮しました。
- ・親子が心地よく居られるように床暖房を採用しました。
- ・キッズルームに隣接して、授乳室、子供専用トイレ、多目的トイレを配置しています。

大会議室 82㎡ 防音室

- ・大会議室は、フローリングの防音とし、また、上足で利用する部屋とすることで、寝ころんだり、軽運動ができるようにしています。
- ・和室と連続しており、どちらも上足であるため一体的な利用ができます。
- ・和室とともに図書館から直接行けるようにし、図書館で行なう読書会やミニシアターなどのイベントを行ないやすくしました。

和室 77㎡ 前室含む

- ・和室は着付けやお茶会等での利用はもとより、豊のもつ柔らかさ、ぬくもりなどからママ友の会などの利用もあるでしょう。
- ・大会議室と和室の間には、給湯設備を設置しています。
- ・12畳、15畳の2室として、または全体を1室として利用できます。

産業雇用創造センター 899㎡

- ・滝沢市の観光発信、ブランド発信、産業発信の拠点として、複合施設と相乗効果が生まれるよう同じ屋根の下に配置しました。
- ・観光案内所機能を持ち、観光客への案内やパンフレット類の配置を行ないません。
- ・市内の観光物産、特産品、農産物、工芸品等の展示・販売を行ないません。
- ・市内の農産物、水産物、加工品などを使用したレストランで滝沢市の食を提供します。
- ・市内の農産物、水産物などで加工食品を製造します。

雨水排水対策として設けている調整池は芝を張り、通常時はフットサルなどができる「たきざわフィールド」として利用します。

災害時は、自衛隊車両や救護物資輸送トラックなど大型車両が駐車できるようにスペースを確保するとともに、防災ヘリポートを設けました。

検診やイベント時を考慮、大型車両4台分の駐車スペースと、身障者用駐車場を庇の下に配置しました。

チャグチャグカラーの舗装、シンボルツリーの設置により、にぎわいを演出します。産業まつりなど、大きなイベントの際には、屋台が並び、中心的な広場となります

滝沢市の季節を彩る権蔵を配置し、「歳時記の景」を創ります。安全及び管理面に配慮し、水路に面した緑地空間とします。図書館で借りた本を読んだり、産直で買ったお弁当を食べたり、自然景観を活かしたうるおいの緑地空間を提供します。

国土交通省で施行している復興支援道路(一般国道106号宮古盛岡横断道路(区界~築川))の残土を利用し、盛土を行うことで敷地全体を段差のないフラットとし、バリアフリーに配慮しました。駐車場からもスロープなしでアクセスできます。

